

平成 30 年 9 月 11 日(火)
国土交通省関東地方整備局
港 湾 空 港 部

記者発表資料

平成30年北海道胆振東部地震関連

川崎港東扇島地区基幹的広域防災拠点より救援物資を輸送

平成30年北海道胆振東部地震による被災地支援のため、川崎港東扇島地区基幹的広域防災拠点において、防衛省がPFI方式により契約している民間船舶「はくおう」に関東地方整備局が備蓄している飲料水及び非常食料（計460箱）を積込みました。

なお、「はくおう」は9月11日（火）9:40に川崎港を出港し、9月12日（水）14:45に苫小牧港西港区に入港予定です。

川崎港の基幹的広域防災拠点は、首都直下地震発生時において、支援物資の輸送等の拠点（詳細別紙）として機能するものであり、この度、北海道の被災地支援としても利用されました。なお、川崎港基幹的広域防災拠点の耐震強化岸壁を利用した船舶による直接輸送は訓練以外では今回が初めてとなります。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、横浜海事記者クラブ

問い合わせ先

関東地方整備局 港湾空港部
首都圏臨海防災センター長 高谷 浩一郎(たかや こういちろう)
TEL:044-281-2330 FAX:044-281-2331

関東地方整備局 港湾空港部
港湾空港防災・危機管理課 課長補佐 黒木 真也(くろき しんや)
TEL:045-211-7427 FAX:045-228-5529



【川崎港東扇島基幹的広域防災拠点における飲料水及び非常食料の積込状況】



【陸上自衛隊東部方面総監部輸送班への飲料水及び非常食料の引渡状況】



【川崎港耐震強化岸壁における民間船舶「はくおう」へのトラック搬入状況】

川崎港東扇島地区基幹的広域防災拠点の概要について

関東地方整備局が管理する本施設は、耐震強化岸壁を備えた政府の基幹的広域防災拠点として、首都直下地震等の災害発生時には被災地への緊急支援物資の海上輸送、河川輸送、陸上輸送等への中継基地や広域支援部隊等の一時集結地・ベースキャンプとして位置づけられています。

平常時においては、川崎市内唯一の海浜を有する「東扇島東公園」として、市民に親しまれています。

川崎港東扇島地区基幹的広域防災拠点 位置図



【耐震強化岸壁における緊急物資輸送訓練の様子】

大規模地震時に岸壁上に段差等が発生した場合でも迅速に緊急物資を輸送できるようにするための「仮設橋」の設置訓練